

FOR ADULT ONLY  
成人向け

京  
LOVE  
綾







ほとんど誰も来ない空き教室の中……

私達は静かに見つめ合い、ゆっくりゆっくりと距離を短くして行く。


そして、どちらからともなく唇を合わせた。

最初は静かに、段々深く……深く……

後ろからそっと抱きしめると、綾乃は途端に大人しくなる。  
普段とのギャップのせいかな、すごい可愛く見えるんだよね。  
今日は私が攻めの番。どうやって可愛がろうか考えながら、優しく身体中を撫ぜる。

ポニテの合間から見える綺麗なうなじ。ここが綾乃の弱点。  
舌で集中的に刺激してあげると、綾乃の匂いが強くなっていくのが分かる。  
濃厚な綾乃のフェロモンを胸いっぱい吸い込みながら、次に何をするか決める。





恥ずかしがる本人の声には耳を貸さず、私は綾乃の小さな花卉に口付けする。  
最初は嫌がっていたけど、段々とその声は嬌声にかわってきた。  
わずかに開いてきた割れ目から舌を入れ、内側も丹念に舐めあげる。  
包皮に覆われた可愛らしい蕾を突付くと、声が一際大きくなった。  
その頃には綾乃はもう完全に私に身体を預けてきていた。



火照った頬と潤んだ瞳で見上げてくる綾乃…

その表情のあまりの可愛さに私は携帯を取り出す。

これはさすがに本気で嫌がっていたけど、どうしても撮りたいと

お願いすると渋々OKしてくれた。

数枚撮った中でも一番のお気に入りはコレ。

待ち受け画面にしようかなあ…

指で綾乃を慰めてる途中、最近勉強した膣内の急所を試してみた。  
途端に綾乃の様子が一変した。  
声にならない声を上げながら激しく痙攣して、一気にアソコから  
液を噴き出す。

これが「潮吹き」か……。すごい液の量で驚いたけど面白かった。  
本人も気に入った様子だったから、さらに数回見せてもらった。  
手も机もびしょびしょになっちゃったけど……

すっかり潮吹きを気に入ってしまった綾乃。  
やり方を教えてあげたらちよつとした空き時間にもやってる始末。  
でも、そんな綾乃も可愛くて可愛くて……  
最近は部活の後は必ず二人で会うようになっていきます。

他の人がいる前では以前のように振舞ってるんだけど、  
それも億劫になってきたんだよね。  
今度、部室に皆を呼んでコレをお披露目しようかな！



京  
LOVE  
綾


你  
好  
孩  
子

今日は私、杉浦綾乃が攻めの番です。

歳納京子の両手を拘束して準備完了！


今日はいくつか道具も持ってきたから、いつもよりずっと  
楽しんでもらえそうです。





まずは、可愛い歳納京子をさらに可愛くするために、尻尾を生やしてあげます。  
簡単に抜け落ちないようにハビーズが大きくて数の多い物を選んできました。  
ひとつひとつ丁寧に体内に沈めていっていると、彼女も嬉しそうに甲高い声を  
上げてくれました。





尻尾が生えて、私のペットになった歳納京子を  
今度は散歩に連れて行ってあげます。  
首輪は用意していなかったなので、別の物で  
代用することにしました。

紐を結びやすい場所を探していると、一箇所突起を見つけたので  
そこを括ってお散歩開始です。

紐をくんくんと引っ張ってあげると、散歩できるのが嬉しいみたいで  
身体を震わせながら喜んでいましたようでした。



お散歩が終わると、何やら歳納京子の様子がおかしい……  
どうやらオシッコを我慢していたようです。

柱の場所に連れて行ったのですが、一向にしようとしないので

足を持ち上げて出し易くしてあげました。


お尻やお腹を優しく撫でてあげると、ようやくオシッコをしてくれました。

可愛い……可愛いよお……歳納京子……

我慢出来なくなった私は、無理矢理制服を脱がせて机の上に寝かせ  
極太のデイルドローをソコに宛がいました。

ゴリツツという音が聞こえ、声も出せずに口を  
パクパクとさせてる姿が見えます。


いとおしくてたまらないその子と、もうすぐひとつになれる……



思い切り突き入れたデイルドローの先端は子宮内部にまで達してしまいました。  
歳納京子も同じらしく、短い悲鳴のあと身体を震わせ  
くぐもった声を上げています。  
身体の最深部を穿たれる苦痛に私も意識が飛びそうでした。

でも、それとは別に身体の芯の部分で繋がったという  
なんとも言えない快感も駆け巡っていました。  
不思議な感覚……子宮に直接伝わる相手の子宮の脈動。  
心地いいのか苦しいのか分からないその時間は  
延々と続きました。。。。。





苦しいけど気持ちいい……あの不思議な感覚が忘れられず  
私が攻めの日はいつも子宮で繋がるようになりました。  
体重を思い切りかけて、決りあううちたいつつの間にか  
苦痛は消えてしまいました。

あとに残ったのはなんとも言えない快感のみ……

二人だけの時間、二人だけの場所へそして  
二人でだけ感じられる快樂。

もう……アタタは誰にも渡さない……渡さない……



■あとかき■

最後まで読んで頂きありがとうございます。天籟です。

今回はゆるゆる本を描いてみました。百合好きとしてはこれは絶対描かないわけにはいきませんよね。アニメの人気はかなりのものだったようでこれをきっかけに百合好きな人が増えてくれたら嬉しいなあw

この本は京子×綾乃でしたが、他にも絡ませたいキャラがいるんですよ…

ひまさくとか、千歳×綾乃…は千歳の命が危ない？w

あかり…はどうでしょうかw とか色々妄想したりしてます。

まあその辺はイラストとかで補完するとします。

では、この辺で～

2011/10/2 天籟

■奥付

発行日 2011/10/9

著者 天籟

発行 TEMPLE

<http://b.dlsite.net/RG09565/>

メール [tenple.tenrai@gmail.com](mailto:tenple.tenrai@gmail.com)

○本書の未成年への販売、配布、および無断複製、転載、アップロードを禁止します。





TEMPLE

<http://zy3.ath.cx/~tenraizi/temple/>